

Q. (合格る計算 数3 P117 ITEM50 回転・伸縮 類題 50A(3) 50B(3)等)

三角形の形状を求める問題で、この問題をベクトルとして捉えて記述で解くことは減点対象になりますか？

位置関係の見当をつけてそれぞれのベクトルの大きさを求め、内積が0を利用する方が計算が単純になるので、ミスも少なく素早く解けるのですが、複素数平面の問題はあくまでも複素数の計算を使って解くべきですか？

【回答】

複素数平面とベクトルは概念が非常に似ており、複素数平面をベクトルに対応させて考える解法は非常に有効です。その方法で解答しても減点されることは無いと考えられます。

ただし、あくまで複素数平面をベクトルに**対応させて**考えているに過ぎないので、(複素数)=(ベクトル)といった表現を用いると減点となります。

例えば複素数 $\beta - \alpha$ をベクトル \overrightarrow{AB} として考えたい場合、

「複素数 $\beta - \alpha$ に対応するベクトルを \overrightarrow{AB} とする」と表現するのは正しいですが、

「複素数 $\beta - \alpha = \overrightarrow{AB}$ 」のように、複素数とベクトルを等号で結んではいけません。

また、ベクトルは除法が使えない点にも気をつけましょう。